

保護者の皆様へ

郡山市立片平中学校長 古川 浩

## 学校教育活動等に関するアンケート集計結果の分析について

寒冷の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校教育活動に対し、ご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。

さて、過日行いました「学校教育活動等に関するアンケート」へのご協力ありがとうございました。アンケートでは、本校の教育目標である「英知」、「博愛」、「健康」の3つの観点から、学校の教育活動を4段階で評価していただきました。その集計結果をもとに、本校の成果と課題に分けて分析しましたのでご報告いたします。

## 【学校教育活動等アンケートの分析】（保護者アンケートからの分析）

## （１）成果

A（そう思う）とB（ややそう思う）の評価が9割程度、又は8割を超え昨年度より向上した項目

- |    |  |
|----|--|
| 1  | お子さんは、楽しく学校に通っている。                               |
| 2  | お子さんは、部活動に積極的に参加している。                            |
| 6  | お子さんは、周りの人に思いやりをもって接し、仲良くしている。                   |
| 7  | お子さんは、自分の良いところがわかり、さらに伸ばそうとしている。                 |
| 8  | お子さんは、「あいさつ」がしっかり身についている。                        |
| 10 | お子さんは、交通ルールを守って登校するなど、安全に気をつけて生活している。            |
| 11 | お子さんは、周囲の人が気持ちよく生活できるように、他への心配りや奉仕的な行いをすることができる。 |
| 15 | お子さんは、周りの人の話をしっかりと聞くことができる。                      |
| 16 | お子さんは、宿題や自主学習を毎日行っている。                           |
| 17 | お子さんは、自分の考えをしっかりと相手に伝えることができる。                   |
| 18 | 学校は、学校だよりや学年だより等で学校の様子を良く伝えている。                  |
| 19 | 学校は、生徒が生き生きと活動する学校行事を企画・実践している。                  |
| 20 | 学校は、学習内容がわかるように、工夫した授業をしている。                     |
| 21 | 学校は、整理整頓され、美しい環境づくりに努めている。                       |
| 22 | 学校は、定期的なアンケートの実施等により、いじめ防止のための取組を行っている。          |
| 23 | 学校は、子ども一人ひとりを大切に、生徒の相談に応じている。                    |
| 24 | 授業参観や学年懇談会などで、学校へ行く機会を楽しみにしている。                  |
| 25 | 学校は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を講じている。                   |

## （２）課題

AとBの評価が他の項目に比べてやや低い項目（AとBあわせて7割程度の項目）

- |    |                                       |
|----|---------------------------------------|
| 3  | お子さんは、「早寝・早起き・朝食を食べる」など規則正しい生活をしている。  |
| 9  | お子さんは、家の手伝いを進んで行うことができる。              |
| 12 | お子さんは、授業内容を理解し意欲的に学ぼうとしている。           |
| 13 | お子さんは、学習において、わからないことや疑問点があると進んで調べている。 |
| 14 | お子さんは、家庭学習の習慣が身についている。                |

## （３）課題に対する今後の取り組み

本校は、「We can change challenge・try」のスローガンのもと、「知識を深め、活用力や創造力を身につけた生徒」、「広い心を持ち、互いに認め合い支え合い高め合う生徒」、「心身ともに健康で、自己の向上をめざし自らを鍛える生徒」の育成に向けて教育活動を展開しています。今回のアンケート結果により、明らかになった課題に対して、今後以下のように取り組んでまいります。

### ① 望ましい生活習慣づくり 3

「早寝・早起き・朝ごはん」については、昨年度と比較するとC評価の割合が増えたことにより、全体的な評価も下がってしまいました。(A・Bで61%)「朝ごはん」については、今年度も栄養教諭等による「食育指導」を給食の時間や学級活動の時間に設けました。また「朝食を見直そう週間」の調査では、本校の98.1%の生徒が「朝ごはん」を食べてきています。しかし、野菜や汁物の摂取が県や市の割合よりも少なく、朝食の内容に偏りがあるようです。(食育だよりR3.11) また、「早寝・早起き」に関しては、休日や長期休業中において、生活のリズムを崩してしまう生徒も見られました。

これからの社会生活では、自分で生活をコントロールする力(自己マネジメント力)が求められます。また、新型コロナウイルス感染症が第6波を迎える中、生徒の自己マネジメント力の育成が本校の重点課題の一つとなっています。今後も、「デイリーライフ」を活用した生活習慣の振り返りや道徳・学級活動等の時間を活用して自己マネジメント力の育成を図るとともに、個に応じた支援を行い、保護者の皆様と連携しながら、生徒の望ましい生活習慣づくりに努めてまいります。



### ② 係活動や清掃(家庭の手伝い) 9

生徒たちは学校でさまざまな役割を担っており、しっかり行っていることが生徒アンケートから伺えます。(A・Bで96%)しかし、家庭での手伝いについては個人差が見られるようです。(A・Bで69%)学校でも家庭でも自分の役割をしっかり果たせるように指導してまいります。

### ③ 主体的な学習・学習習慣 12 13 14

本校では、「自立した学習者の育成～自己肯定感を高める指導～」を重点課題として、日々の教育活動を実践しております。今年度から新学習指導要領が実施され、「主体的・対話的で深い学び」の視点での学習指導、タブレットを活用した授業により「生徒がわかる・できる授業」の構築に取り組んでいます。また、「自分のよさが分かる」「自分に自信がもてる」「自分は認められている」といった自己有用感や自己肯定感が着実に高まってきていることが、生徒アンケート結果からわかります。(R1…74%、R2…78%、R3…87%)

望ましい生活習慣づくりでも述べましたが、学習内容の理解や主体的な学習、家庭学習の習慣においても自己マネジメント力の向上が課題となります。今後も教育活動の充実に向けて、保護者の皆様との連携を大切にしながら学力向上を図ってまいります。

## (4) ご意見・要望について

○アンケート類は署名ではなく、匿名にしてほしい。

→個別に学校より回答をさしあげる内容もあるため、ご意見のある方に署名をお願いしておりました。署名の有無については今後検討いたします。

○生徒を呼ぶときの言葉遣いに気を付けてほしい。

→教職員の言葉遣い等については、生徒の人権を尊重した言動となるように、全職員で共通理解を図ってまいります。

○学校周辺(南側階段、植え込み、プールの下あたり)にもう少し街頭や防犯灯が増えるとよい。

→行政との連携になりますので、市当局へ要望してまいります。

○12月に行われる保護者会でPTA委員会の仕事内容、本部役員についてなど説明してほしい。

→次年度のPTA活動が活発なものになるよう、PTA本会と検討してまいります。

○体育館のギャラリーの扉が階段の方へ開くので、階段を落ちそうな気がする。扉を外すことはできないか。コロナ対応で窓を開閉することも多いと思うので、少し心配である。

→行政との連携になりますので、市当局へ要望してまいります。また、体育館の窓やカーテンの開閉を生徒が行う際、階段が急であるため、十分気を付けるよう指導してまいります。

※ 保護者の皆様にはお忙しい中、アンケートにご協力いただきありがとうございました。